



令和8年度 帯広市立清川小学校 学校便り

清川



学校教育目標 『考える子(知) 豊かな子(徳) 強い子(体)』

キャッチフレーズ 『笑顔あふれ 心あったか 清川っ子』

重点教育目標

『笑顔と思いやりにあふれ、

子どもたちが生き生きと活躍する楽しい学校』

重点(目指す子どもの姿)

【あいさついっぱい】 【チャレンジいっぱい】

【えがおいっぱい】 【おもいやりいっぱい】

令和8年7月8日発行 No.7 (文責 伊丹 明美)

思い出いっぱい 「修学旅行」 !!

7月1日(水)~2日(木)、6年生が小学校生活最大の行事である「修学旅行」で札幌市へ出かけました。2日間とも大変よいお天気に恵まれ、充実した学習をすることができました。

今年度も広野小と合同で実施し、JR や公共交通機関を利用した修学旅行となりました。特急や地下鉄に乗車する機会はあまり多くはありません。「初めて乗る!」という子もいたと思いますが、他のお客さんのことも考え、迷惑にならないように注意しながら、おしゃべりをしたり、ゲームをしたりと楽しそうに過ごしていました。広野小学校の子どもたちとも、列車やホテル、見学地などで交流を深め、すっかり仲良くなりました。

自主研修では、大通り方面と円山動物園方面の2グループに分かれて自分たちで計画した見学地を回りました。計画通りにはいかない部分もあったことと思いますが、一緒のグループの友だちと相談して、どのように行動するかを決め、トラブルなく時間通りに自主研修を終えることができました。

ホテルへは、シャトルバスで移動し、夕食や朝食の豪華なバイキング、プールや温泉、部屋でのおしゃべりと大満足の時間を過ごしました。出発時の部屋や荷物の片付けもバッチリで感心しました。

二日目は、タクシーと地下鉄で移動し、午前中は防災センター、午後は青少年科学館を見学しました。昼食は新札幌のフードコートで、各自好きなものを選んで食べました。スムーズに進んで時間ができたので、最後の買い物をすることもできました。帰りの列車が少し遅れ、送迎の保護者の方を少々お待たせしましたが、全員元気に帯広駅へ到着し、清川小学校の司会で解散式を行いました。疲れていても、最後まで立派な態度で行い、子どもたちの表情からも満足感と充実感が伝わりました。

6年生は出発前までに自主研修の計画をたてたり様々な役割分担を決めたりするなど、みんなで協力して準備を続けてきました。仲間と共につくりあげた6年生9名の修学旅行。とても素晴らしい2日間でした。この経験をこれからの学校生活に生かし、清川小学校のリーダーとしてのさらに成長・活躍することを大いに期待しています。

出発前。「いってきます!」



ガトーキングダムで。
楽しみにしていた
バイキング



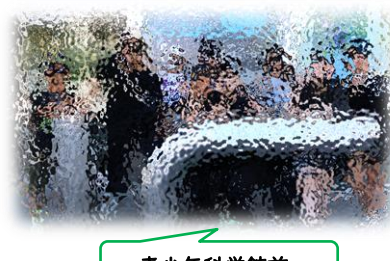
二日目。
防災センターの
入り口で



防災センター
風速30mを体験



二日目
昼食
フードコ
ートで。



青少年科学館前

「心の健康観察アプリ『ココカラナビ』」の運用について

帯広市では、児童生徒の心の健康を支える取組として、「心の健康観察アプリ『ココカラナビ』」の活用を進めています。すでに市内の中学校で導入されておりますが、本校でも5・6年生を対象に実施することとなりました。この取組の目的は、児童のメンタルヘルスの変化や小さな SOS、人間関係の悩みなどを早期に把握し、問題が深刻化する前に適切な支援につなげることです。

タブレット端末を活用し、児童自身が日々の心や体の調子について、簡単な質問に回答します。入力時間は 1 分程度で、登校後準備が整い次第入力します。入力された内容は学校で確認し、児童の様子を把握するための参考資料として活用します。なお、気になる様子や変化が見られた場合には、児童との面談や保護者との連携を図りながら、必要な支援につなげてまいります。この取組により、

- ・心の小さな変化や悩みの早期発見及び早期対応
- ・不登校やいじめ等の未然防止
- ・児童と教職員との信頼関係の深化
- ・安心して学校生活を送ることのできる環境づくり などの効果が期待されています。

本校では、定期的な観察により蓄積されたデータを活用しながら、児童一人一人の心の健康状態を把握し、教職員全体で子どもたちを児童を支えてまいります。児童が安心して学校生活を送ることができるよう取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



「キャップ」をいただきました

(株)北海道日本ハムファイターズから北海道内の小学 4 年生を対象にして、「キャップ」と「クリアファイル」をプレゼントしていただきました。お揃いのキャップに大喜びの 4 年生です。



「上下水道出前講座」

3・4年生を対象に「上下水道出前講座」が行われました。帯広市上下水道部の方にお越しいただき、社会科の授業に合わせ、自分たちがいつも飲んでいる水や使った後の水が、どのようにきれいになるのかなどについて学び、「おびひろの素晴らしい環境」を守るために、何ができるかなどについて考えました。3・4年生が「郷土体験学習」で先日見学した「下水終末処理場」や、「川の学習」もうすぐ見学する「札内川ダム」での学習とも関連する内容で、学びを深めることができました。



「どろんこ農園」順調です！

7月に入り、運動会前後から植え付けを始めた「どろんこ農園」の作物も、ぐんぐん伸びてきました。少しずつ収穫できた作物も出てきています。子どもたちは、夏・秋の収穫を楽しみに作物のお世話にも汗を流しています。

